

地域子育て支援拠点研修事業「岡山開催」

<開催概要>

- 開催日 平成22年10月2日(土) 10:00~16:30
- 会場 岡山県立大学
- 主催 財団法人こども未来財団・NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
- 後援 厚生労働省・(社福)全国社会福祉協議会・岡山県・岡山県立大学
- 協力 NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん・子育て応援こっこ
NPO法人わははネット
- 参加者数 136名(男性8名 女性128名)
(行政30名、NPO/任意団体49名、他団体/企業21名、その他36名)

<開会挨拶> 10:00 ~ 10:10

主催者あいさつ

財団法人こども未来財団 調査研究部課長代理 小宮紹江さん



小宮 紹江さん

◆ プログラム1 基調報告 10:10~10:40

「地域子育て支援拠点事業の概要と展望」

講師：厚生労働省雇用均等・児童家庭局 少子化対策企画室 室長補佐 鈴木健吾さん



鈴木 健吾さん

現在の子育て家庭がおかれている状況や、その中でなぜ地域子育て支援拠点事業が必要なのか、事業の趣旨など、データをもとにわかりやすく説明いただきました。

また、現在、国で検討されている「子ども・子育てビジョン」や、「育児休業制度」などの変更点など、国の最新状況を報告いただきました。

短い時間でしたが、直接国の政策の動向などをうかがうことができ、貴重な時間となりました。

◆ プログラム2 基調講演 10:45~12:00

『地域子育て支援拠点事業における活動の指標「ガイドライン」について』

講師：関西学院大学 准教授 橋本真紀さん



橋本 真紀さん

地域子育て支援拠点事業の政策的な流れから、法的な位置付けなどを分かりやすく説明いただきました。また、今回作成された、地域子育て支援拠点事業のガイドラインについて、子どもの最善の利益とは、スタッフの基本的な姿勢、スタッフの役割など橋本さんが実際活動されていた支援センターでの実例や、現在大学で取り組まれているひろばの例を具体的にあげながら説明がありました。

地域子育て支援拠点は、親子にとって、スタッフとの出会いは、地域との出会いでもあり、私たちが親子をどのように受け入れるかが非常に重要であること、迎え入れるための留意事項などの説明がありました。

そして「その人のストレングス」に着目し、それぞれが持つ上手く生きていく力を見極めること、そしてそのことは、自分たちが活動する拠点にも当てはまることであるとわかりました。

最後に、拠点とは「活動の拠り所になるということ」であり、子育ての一時期に地域子育て支援事業を活用し、足がかりとして、やがて地域の人たちとつながり、地域の資源を自ら活用しながら地域の中で子育てをしていくということ、そして、拠点は親子が活用するひとつの資源にすぎないということを理解しておくことが大切であると説明がありました。

◆ プログラム3 分科会 13:00~15:30

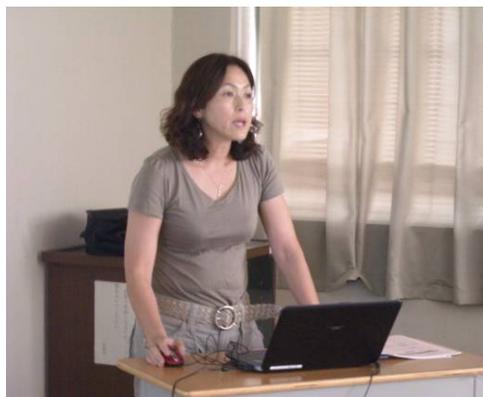
●第1分科会 「みんなが過ごしやすい居心地のよい拠点づくりのために」

講師：関西学院大学 准教授 橋本真紀さん

コーディネーター：NPO 法人子育てネットくすくす 理事長 草薙めぐみさん



橋本 真紀さん



草薙 めぐみさん

最初に、橋本さんより分科会の進め方について、「居心地のよい拠点づくりのために、スタッフの役割等についてディスカッション形式で進めていきましょう」と説明がありました。

次にコーディネーターの草薙さんより、事例報告があり、善通寺市の状況やひろばの概要の説明に続き、みんなが居心地のよい拠点のイメージとはということで、環境で配慮している点で、例えばソファを置いたり、全スタッフの写真を掲示したりするなど、実際のひろばで取り組んでいる事例の紹介がありました。



橋本さんから、限られた場の中で居心地のよい場をつくっていかうということで、空間の設定、レイアウトの仕方などの説明がありました。

その後、最初のグループワークとして、それぞれの拠点で工夫していることについて、具体的に各自で書き出し、利用者にとって安心して過ごせること、小さな配慮が大切、ということなどを確認しあいました。

次に、スタッフとして、居心地のいい場を作るための工夫について書き出しました。支援者という壁を取り除いていくこと、服装や声の抑揚、テンポ、空間を意識して配慮していく、物理的・人的・ストレンスをうまく組み合わせていくことが大切、ということなどを確認しました。

●第2分科会 「さまざまな地域子育て支援拠点のかたち」

コーディネーター：新見公立短期大学幼児教育学科 助教 三好年江さん

事例報告

NPO 法人子ども劇場笠岡センター 理事長 宇野均恵さん

子育て応援こっこ 代表 福光節子さん

小ざくら地域子育て支援センター センター長 岡本初江さん



三好 年江さん

最初に三好さんより、「地域子育て支援拠点の目的を理解し、様々な拠点のあり方について考えるとともに、自身の拠点のあり方について考えていきましょう」と分科会のねらいについて説明がありました。

最初の事例報告では、宇野さんより、子ども劇場の活動について様々な活動紹介があり、現在運営している民家を活用した拠点事業について、地域とつながりを積極的に行っている活動の紹介がありました。



宇野 均恵さん



福光 節子さん

次に、福光さんより運営している3カ所のひろば（公共施設・商業施設・大学内のひろば）の紹介があり、拠点それぞれの長所・短所、利用する親子の特徴についての紹介があり、ひろばの特徴を活かした今後のひろばの展開をふまえた話がありました。



岡本 初江さん

岡本さんからは、保育所内で地域子育て支援拠点を実施するメリット・デメリットについて紹介があり、そのことを上手く活用しながら支援していくこと、周囲の豊かな社会資源を知り、常に情報を交換しながら、自分たちの強み、弱みを知り、支援していくことが大切ということなど紹介がありました。

その後、質疑応答をはさんで、事例報告のまとめとして、自分自身の強み弱みを知りよく把握していること、その上で地域に目を向けつながりをひろげていることが、支援につながっているということを確認しました。

次のグループワークでは、事例報告をうけて、各自の拠点の特徴、地域の資源について考えました。自ら地域とつながっていく努力が必要、1つの拠点だけが賑わってはだめで、ひろばからつながり、地域全体が活性化していく努力が必要と確認しました。

●第3分科会 「拠点スタッフの役割・スタッフに求められる力について」

コーディネーター：就実大学人文科学部初等教育学科 講師 村田恵子さん

事例報告

NPO 法人子ども達の環境を考えるひこうせん 代表理事 赤迫康代さん

NPO 法人子育て応援ナビぽっかぽか 理事長 田口陽子さん

新座市立栄保育園地域子育て支援センターるーえん センター長 榛澤敦子さん



村田 恵子さん

事例報告で、榛澤さんより拠点活動の紹介があり、子育てに負担感や孤独感を感じていても、るーえんを利用することで、ほっと安心して休息することで、親同士がエンパワメントされ、他者や地域とつながっていくこと、また拠点での特徴的な活動として、父親支援への取組みや、特別なニーズへの支援などが紹介されました。

最初に村田さんより、「地域子育て支援拠点の目的を理解し、拠点に従事するスタッフに求められる役割について学びあいましょう」と分科会のねらいについて説明がありました。



榛澤 敦子さん



田口 陽子さん

次に田口さんより団体の成り立ちの中から、ひろばのスタッフの実践としての取組みの紹介がありました。

自身の子育ての中から、こんな場所があったらいいなどの思いからひろばを始め、日々のひろばでスタッフが配慮している点等の紹介がありました。

赤迫さんからは、拠点活動の中で大切にしていることとして、親子の成長を支えること、スタッフのかかわりとして、信頼関係をつくること、一人ひとりを大切にすることなど活動の紹介がありました。



赤迫 康代さん



事例報告のまとめとして、スタッフ間の思いを共有すること、一つ一つの支援を積み重ねて支援へつながっていることを確認しました。

引き続きグループワークでは、苦手なところ、課題について考えました。個人で考え、グループで話し合い、解決方法を考えました。「受けとめる」「受け入れる」の難しさ、スタッフのスキル、知識の必要性、ネットワークの難しさなどを話し合いました。

最後に、事例報告者より、保護者の悩みに寄り添い、共感し、自己決定に導いていくこと、スタッフ間の研修の大切さなどを確認しました。



◆ プログラム4 全体会（分科会総括・ディスカッション） 15：40～16：25

コーディネーター：岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科 准教授 中野菜穂子さん

第1分科会 NPO 法人子育てネットくすくす 理事長 草薙めぐみさん

第2分科会 子育て応援っこ 代表 福光節子さん

第3分科会 NPO 法人子ども達の環境を考えるひこうせん 代表理事 赤迫康代さん

各分科会の報告をきくことで、分科会で話し合われた内容を共有することができました。どの分科会でも基調講演の内容と、事例報告をふまえ、グループワークを行うことで、現在、自分たちが行っている活動の振り返りや確認ができたことなどが報告されました。



草薙 めぐみさん



福光 節子さん



赤迫 康代さん



中野 菜穂子さん

<閉会あいさつ> 16：25～16：30

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会

理事 中橋 恵美子さん

